

第11回山陰文化圏医療情報技術研究会開催のご案内  
テーマ：医療機関におけるDXの取り組み事例とその評価  
＝医療機関と電子カルテベンダーの相互理解のために必要なこと＝

世話人 鳥取市立病院 和口 豊実  
鳥取生協病院 石田 伸二

【日時】 2023年2月18日(土) 13:00～17:30

【場所】 〒683-8504 鳥取県米子市西町36番地1 鳥取大学附属病院臨床講義棟3F

【プログラム】

➤ 受付 12:20～13:00

➤ 開催の辞 13:00～13:05

山陰文化圏医療情報技術研究会 代表 太田原 顕 先生

➤ プログラム1 13:05～14:05

電子カルテベンダーにおける医療DXの取り組み・医療機関への期待

座長 山陰労災病院 太田原 顕 先生

1. 人口減少 SSIが考える今後の医療×DX

株式会社ソフトウェア・サービス 河崎 雄也 先生

2. ヘルスケアのDXに対する取り組み

富士通Japan株式会社 岩津 聖二 先生

3. 今後の医療DXの取り組み(仮)

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

➤ プログラム2 14:10～15:10

医療機関における医療DXの取り組み・医療ベンダーへの期待

座長 鳥取生協病院 石田 伸二 先生

1. 電子カルテベンダーとエンドユーザーとの狭間から双方へのメッセージ

山陰労災病院 太田原 顕 先生

2. ソフトウェア・サービス社の新規導入、更新を経験して -ゼロからの出発と他施設からの学び-

博愛病院 杉谷 篤 先生

3. 病院情報システム更新における体制について

松江赤十字病院 野津 真人 先生

➤ 休憩 15:10～15:20

➤ プログラム3 15:20~16:05

一般演題

座長 鳥取市立病院 和口 豊実 先生

1. 診療案内アプリ「とりりんりん」における患者の利用実態調査

鳥取大学大学院医学系研究科医療情報部 古林 雄貴 先生

2. 診療予約システム (TRiP) の導入と評価

鳥取大学医学部附属病院医療情報部 寺本 圭 先生

3. コロナ禍における IPHONE 利活用 & SNS による

医師・看護師間のコミュニケーションの変化

博愛病院 矢倉 征道 先生

➤ プログラム4 16:15~17:15

パネル討論：=医療機関と電子カルテベンダーの相互理解のために必要なこと=

座長 鳥取市立病院 和口 豊実 先生 鳥取生協病院 石田伸二 先生

パネリスト 株式会社ソフトウェア・サービス 河崎 雄也 先生

富士通 J a p a n 株式会社 岩津 聖二 先生

松江赤十字病院 野津 真人 先生

山陰労災病院 太田原 颯 先生

博愛病院 杉谷 篤 先生

➤ 次回研究会のお知らせ・閉会の辞 17:15~17:25

山陰労災病院 太田原 颯 先生

【参加方法】

<https://sacs-mita11.peatix.com> からお申込みいただけます。(参加費1,000円)

※感染防止対策のため参加申込と合わせて参加費のお支払いもお願いいたします。

感染状況により開催ができない場合は、キャンセル料を当研究会負担で返金いたします。

今回の研究会は現地開催のみで、リモートの配信は行いません。

【参加特典】

医療情報技師ポイント (3 ポイント) 申請予定

※キーワードを会場で提示します。このキーワードをアンケートより入力してください。

【会場地図】



※ご来所の際は出来る限り公共交通機関をご利用ください。

お車で来場される場合は、第3駐車場をお使いください。(駐車場代金 ¥ 1 0 0 必要)

【共催】 島根医療情報技術フォーラム

【お問い合わせ先】 kei-tera@umin.net (メールにてお願いします) 山陰文化圏医療情報技術研究会事務局

\*プログラムは一部変更されることもありますのでご了承ください。